

# NEXUS Vol.211

2022年2月28日

編集・発行:福岡大学附属大塚高等学校新聞部  
福岡市中央区六本松1-12-1  
印刷:株式会社ハザマ印刷

2・3・4面 報道 バスケ部、吹奏楽部など

5面 特集 食品ロス

6面 特集 美容師

7面 特集 犬・猫の保護

8・9面 特集 投票に行け 大塚生よ!

10・11面 特集 アーバンスポーツ

12面 卒業生特集 フィギュアスケーター 早川晃太郎先輩

13面 大塚生特集 合気道同好会、空手同好会

14・15面 特集 献血へGO!

16面 特集 自転車マナー

この道の先には (大塚公園)

## 展望台

「大塚ダッシュ」と言われる、4限目の授業終了と同時に階段を駆け降りる大勢の足音。12月のある日、これが聞かなくなりました。3年生が卒業するのだと実感した瞬間だった。先輩方とは開わりなかつた私たちがこのような日常が失われるとやはり3年生の存在を感じた。それと同時に次は私たちが3年生になる責任や不安も感じた▼コロナで文化祭や体育祭がなくなつたり、小規模での開催になつたり、

先輩方との開わりを感じられる貴重な時間が少なくなつた。本来ならば、学校行事を通して先輩方の熱心で頼り甲斐のある背中を追いかけていたに違いない▼開わりが少なかったのは先輩後輩の関係だけではなく、同学年の交友関係にも言える。私たちが自身も外出できずSNSでやり取りすることが多くなつた。学校ですらマスク生活で人と心の距離を感じる。ただコロナ世代だからこそ、できた友達には、表面上の関係だけではなく本当

の意味でそばで支えてくれる大切な存在となつた▼今年4月から成人年齢が18歳に引き下げられる。大人になるとはどういうことだろうと考えると私たちにまたわがらない。誰でもがいまなり大人になることはない。それは私たちが3年生になるといふことと似ているのではないだろうか。3年生という支えがあつた私たちが今から自分たちが後輩を引っ張っていくかなければならない。次は私たちの番だ。

(榎田、無原)

# バスケットボール部 待望の全国制覇

昨年12月に第74回全国高等学校バスケットボール選手権大会が行われ、本校バスケットボール部は優勝を成し遂げた。本校バスケットボール部は、これまで3回目を迎えるまで、優勝はなかった。また、岩下雅平さん(3年)、清川雄斗さん(2年)、川島悠翔さん(1年)は大会ベストプレイヤーに選出された。

今大会の勝利について、顧問の片島聡太先生は「3年生は大会前にチームに



ウインターカップ優勝を報告するバスケット部一員

とって何が最善かを話し合った。その結果、控えの3年生が1、2年生のサポートに徹することを決めた。それから1、2年生のメンバーが最大限の力を発揮できるようにした。また、戦術面ではディフェンスで仕掛け、相手にプレッシャーを与えるプレーをした。それが功を奏し、試合の流れを掴み最後まで離さなかった」と語った。

習志野(千葉)、正智深

# 吹奏楽部 節目での金賞

本校吹奏楽部は、昨年12月12日にさいたまスーパーアリーナにて行われたマーチングバンド全国大会高等学校の部・中編成において金賞を獲得した。吹奏楽部としては、通算9回目の金賞受賞となった。部長の河島岳登さん(2年)は「3年生が引退してから、全国大会金賞を目標に4ヶ月練習してきた。その目標を達成することができて良かった」と語った。顧問の浦川義信先生は「最後の年というところもあって、最後の全国大会を金賞で締めたい」と話した。

今年度は吹奏楽部にとって大きな節目となる。顧問の浦川先生が定年となり、今年度限りで職を引退するのだ。河島さんは「先生のことを顧問としてだけでなく、一人の人間として尊敬している。先生がいなくなるのは不安だ」と胸の内を告白した。

浦川先生は1980年に本校に就任し、1985年



顧問を引退する浦川先生

から今に至るまで36年間吹奏楽部の顧問を務めた。今までの一番の思い出を聞くと「2度目の全国大会、初めて金賞を受賞したときだ。当時の演目は今でも思い出すことがある」と振り返った。また、「卒業生が全国大会の審査員を務めたり、先生になって吹奏楽部の顧問をしていたりするのは聞くとやりがいを感じる」と述べた。浦川先生は今後顧問として指導することはないが、次の顧問への引き継ぎが終わるまでは那活に力を注ぎ出す予定だ。今後の吹奏楽部への期待を聞くと「次の全国大会は10年連続出場のかかった節目の大会になる。ぜひマーチングも吹奏楽も良い結果を残

# 柔道部 九州大会団体戦 準優勝

谷(埼玉)には控えのメンバー全員が出場した。控えの3年生が躍動し、大量得点で勝利すると共に、主力メンバーの体力を温存することができた。そして、練習の中部大第一(愛知)、仙台大学附属明成(宮城)に勝つことができ、勢いにのった。決勝戦のベンチで片島先生は「俺たちは決勝でプレイするための練習してきたのではない。ここで負けなければ今までの努力が全て水の泡になる」と選手たちを鼓舞した。選手たちはそれに応え勝利を収めた。

片島先生は引退する3年生に「バスケットボールを通して培ったものを存分に活かして、これからの人生を歩んでほしい」と述べた。また「チームスタッフ、保護者会、O日会、後援会などこれまで関わってくれた人に報いることができている。来年度も入部してくる新1年生を身体的に指導し、速習したい」と決意を語った。(北川)

昨年11月に大分県で九州高等学校新人柔道大会が開催され、本校柔道部は団体戦で準優勝を収めた。準決勝で、黒星わずか一つの好成績で決勝へと駒を進めた。決勝戦は大牟田と福岡県勢同士の対決となったが、5戦中3分け2敗で敗北した。

個人戦は60kg級で松永烈さん(2年)が優勝、81kg級で作本雅久さん(1年)がベストの成績を収めた。

顧問の福龍太郎先生は、団体戦の結果について「九州で2位になることはできなかったが、強敵の大牟田に負けたので、満足することができない結果となってしまった。次にある全国大会の予選では必ず倒してそのままトップに立ちたい」とリベンジの思いと次の目標を語った。(友山)



個人戦で優勝した松永さん

# 剣道部 県大会団体戦 優勝



本校剣道部は、昨年12月6日に久留米アリーナにて行われた県新人大会予選の男子団体で優勝を飾った。団体戦では準決勝で城東を3-0、決勝で西短大附属を3-2で下した。また、個人戦では留場啓伍さん(2年)が3位という活躍を見せた。

顧問の森大樹先生は団体戦に出場したチームについて「チームワークが良いが、まだまだ力を発揮できていない。一人ひとりの技術面と精神面を高めることが今後の課題だ」と話した。個人戦については「優勝する力を留場は持っていただけに思ったくない」と語った。(瀬戸、彼達「翔」)

# 応援指導部 全国大会で得た刺激

本校応援指導部は、昨年12月17日から19日にかけて国立代々木競技場で開催された「JANEXCUP 2021」に出場した。結果は予選22位で決勝進出とはならなかった。

部長の稲富真太郎さん(2年)は「本番で完璧な演技ができず、後悔の残る大会になった。練習で失敗しやすかった箇所を本番でも失敗してしまっただけで、今大会を振り返ると、今大会は稲富さんにとって初の全国大会だった。全国の上位校の演技に圧倒されたという。今後の目標として、稲富さんは「上位校の演技を見て、良



大会に出場した面々

い刺激になった。今回の経験をモチベーションに、演技の完成度を高めていきたい」と意気込んだ。応援指導部は3月開催の西日本大会に向けて、練習に取り組みている。今後の応援指導部の活躍に期待だ。(瀬戸)

おかげ様で58周年

**KOWADO**

メガネの光和堂

地下鉄六本松駅前

昭和54年卒 大塚通男

創業84年 大塚生限定で特典有り！  
和菓子処

**兎月**

白井 敏治 S34卒  
白井 誠一 S54卒

六本松本店：スーパーエルロク横 (TEL: 092-751-1541)  
宝見支店：早良区宝見バス停前 (TEL: 092-821-3765)

冷凍食品製造・開発

**ハちゃん堂**

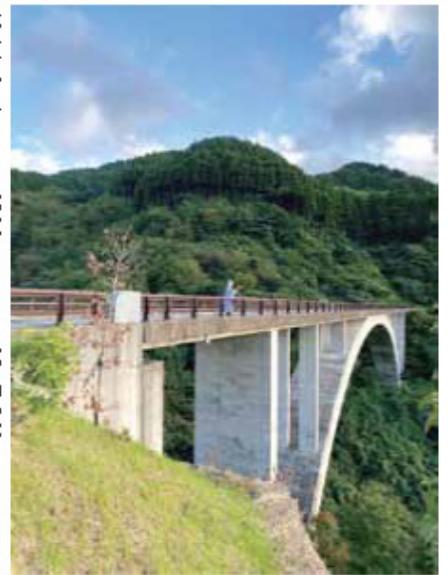
6田卒 川島隆雄

みやま市本社工場

ベトナム ホーチミン工場

## 写真部 塩谷智花さん 県大会大賞 全国へ

本校写真部の塩谷智花さん(2年)は昨年12月に県大会で大賞を受賞し、来年度行われる「とうきよ



受賞した「見つめる」

う論文2022」への出場が決定した。今回受賞した作品のタイトルは「見つめる」だ。何かに魅了された人が、それを見つめるといふ行動をとることに着目を得たという。塩谷さんは「賞が決まったときは嬉しさより驚きが大きくなって実感が湧かなかっ

た」と心境を語った。  
(小川)

## 弁論部 古沢桜さん 全九州総文祭 優秀賞

本校弁論部の古沢桜さん(1年)は、昨年12月に開催された全九州総文祭で優秀賞を獲得した。演題は「43年ぶりの夏を語って、伝えたいこと」。中学生のときに古沢さんが放送部の活動で、戦争の被害を取材したときの経験を語った。「戦争を経験した人は

少なくないから、私たちが次の世代に伝えるしか

ない」と話す。昨年の8月6日は1978年以来43年ぶりに、広島の原爆慰霊式がテレビで中継された。しかし、SN

## 高木鴻介さん

## ピアノ全国大会 入選

本校の高木鴻介さん(1年)は昨年12月に開催された第16回ベータン音楽コンクールの地区予選、県予選にて最優秀賞を受賞。さらに、全国大会自由曲部門での入選を果たした。



華麗な演奏を見せる

しい。高木さんは「普段通りに弾くことができれば、さらに高い結果を目指せたので、悔しい思いがある」と話した。  
(矢島、渡邊「翔」)

## 睡眠研究 福岡県最優秀賞

一瀬輝日さん(2年)は昨年11月1日第65回日本学生科学賞福岡県審査において最優秀賞を受賞した。受賞研究の題名は「高校生と大学生の睡眠や生活実態に関する調査」だ。睡眠研究は中学1年生の冬から始めて、全てが試行錯誤の状態だったという。研究について一瀬さんは「大塚の同級生に、睡眠時間等の生活習慣についてのアンケートに協力してもらった。みんなの協力なしで



受賞を喜ぶ一瀬さん

はこの研究は絶対に実現しなかったと話した。今後の目標として「少し無謀すぎる野望かも知れないが、日本人の深刻な睡眠不足を少しでも解消できるように研究を進めていきたい」と語った。  
(中田)



弁士として最前線に立つ

囲碁部	全九州総文 4位 小寺夏海さん(2年)
かるた競技部	全九州総文 3位 福岡県 B チーム 副将 藤野紗也香さん(2年) 四将 池田果帆さん(2年)
バレーボール部	全国私学大会 県予選優勝 全国私学大会出場決定
物理部	県大会 優秀賞 「クラドニ図形の観察」

デザイン&WEBコーディングを学んで  
10代で夢を描き未来をデザインする

Atelier cafeier  
WEB・デザイン・絵画の教室  
無料体験受付中!

アトリエカフェいえ(六本松1-10-36) TEL 092-741-4505 [https://cafeie.com]

地元のお店を  
おうちで応援

TAKE OUT  
ROPONMATSU  
#テイクアウト六本松

地域の方に多数ご利用頂き誠にありがとうございます。各店コロナ対策継続中につき安心して引き続きご利用ください。

六本松商店連合会 テイクアウト六本松 検索



事業者から買った食品は、大量に購入して、売れ切れなかったとき、児童養護施設などに連絡をとり、寄付するようにした。寄付を行う中で、子どもたちが嬉しそうで、高橋さんを見て、高

# 食品ロス削減の取り組み

食品ロスとは、食べられるのに捨てられてしまう食品のことを言う。一昨年の日本の食品ロスの総量は約600万トンにも及ぶ。そこで、昨年1600トンもの食品ロスを削減したというNPO法人「日本もつたない食品センター」の高津博司さんに話を聞いた。また、大塚生に身近な校内食堂とリポリにも取材した。(河井、江藤、山田、安武)

## 貧困支援による食品ロス削減

高津さんは、売れ残った食品が廃棄される現実を目の当たりにしたことや、日本に存在する貧困問題を知ったことで、食品ロスの削減に取り組み始めた。高津さんは食品などを卸売りする会社を経営している。会社には毎日業者が食品を売りに込みに来ており、その中には廃棄寸前の食品もある。特にそうめんや鍋つゆなどの季節物の食品や、賞味期限が残り少ないものが挙げられる。これらは安くても量が何万個単位にも及ぶため、簡単に買い取ることで済まない。それらが買い取られない場合は全て廃棄されてしまう。

## 大塚の食品ロス

食堂では残飯が毎日10〜16L出ている。そのうちの3分の1は寮の朝食の残飯である。店長の古水浩一さんは「苦手という理由で一品そのまま残す人は若い人ほど多い。これからは食べたことがない食品でも、残さずチャレンジして食べてほしい」と語る。また、残りやすい料理はアレンジを加えるなどの対策を取っている。料理はある程度量を決めてから作ったり、生徒の注文に合わせて調理したりしている



業務用食品が並ぶecocet

津さんは日本における貧困の現実を驚愕した。豊かに見える日本でも、お菓子だけでなく、1日3回の食事さえ食べられない子どもが数多くいる。高津さんは、初めは食品を海外に送ろうと思っていたが、この事実を知り、まずは国内で寄付を行

ため、作った料理が余ることはほとんどない。このように、作る側が気をつけていても、食べる側が残さないよう意識しなければ食品ロスはなくなる。リポリでは、大塚高校で販売した後の残りのパンを店頭で売っている。そのため商品が売れ残ることはほとんどなく、廃棄されるのは1日に10〜20個ほどである。店長の萩尾壽三さんが仕入れから販売まで全て管理しているため、無駄が少ない。

したりしている。センターで扱う食品は、たとえ賞味期限を過ぎていても、メーカーが製造過程で予め殺菌処理を行っているため安全だ。買い取っても、密封が保たれていないなど、食べるのに危険な状態の食品は廃棄する。

高橋さんに伝えたいこととして高津さんは「食品ロスは悪いことだと捉えられているが、なぜ悪いのかを改めて考えてほしい」と語った。また「日本では多くの人々が不自由なく過ごしているように見えるが、そうでない人もいる。この状況で世の中が成り立ってしまっていることを知ってほしい」と話した。



夕方にはほとんど売り切れている

萩尾さんは「売れ残った商品を値下げするなら、初めから安い値段で売すべきだ」と語る。他の店には売れ残ることを前提に値段を設定して後から値下げしているところもある。しかし、リポリではどの商品も原価に近い値段で販売している。高校が大雨などで臨時下校になると商品が大量に廃棄されてしまう。その際は、せひリポリを助けてほしい。



Since 1956

福岡市中央区鳥飼2丁目1-1  
大塚公園前交差点角

コモンホールでのパンの袋のゴミは専用のゴミ箱へ

校内食堂

すずらん

昨日も、今日も、明日も、  
おいしさを提供して大塚生とともに

# 「好きなことを忘れずに」

美容師に聞いたーコミュニケーションのコツ

## コミュニケーションのコツ

人とうまくコミュニケーションを取るために最も大切なことは、自分の好きなことをいつまでも忘れずにいることだと野口さんは語る。コミュニケーションが苦手な人でも、自分の好きなことについてなら話者になる。自分の好きなことについて何もしない人にその話をすると、学生のうちは「話が合わない」と疎まれることもあるが、社会に出ると新鮮で面白く感じてもらえる場合が多い。

好きなことは将来の仕事にも繋がることがある。野口さんも、幼い頃に切り絵にはまった経験が、現在の美容師という仕事に結びついている。

思っていることが相手にうまく伝わらなかつたり、納得してもらえなかつたりする場合について、野口さんは自身の経験から、相手



高校生への想いを伝えてくれた野口さん

が納得するような表現を出すか、相手の意見や相手自身を受け入れることが必要だと語った。

長崎県出身の野口さんは、高校時代に美容師になることを志した。「もともと何かしらの技術を極めることや、人と接することが好きだった。両方を兼ねる美容師になろうと思ったが、当時は進学校に通っていたため、大学進学を期待していた親に反対された。美容師になりたい理由を大学ノートいっぱい書いて渡すも、野口さんの両親は納得しなかった。自分

分がどれだけ本気であるかを理解してもらえないと悟った野口さんは、両親に土下座をして「10年で結果を出す」と叫びを切った。

そして、約10年後の2018年、フアッション誌「R&R」が主催した「HAIROFT THERYEAR 2018」のプロフェッショナル部門で、野口さんはグランプリを獲得した。それにより、両親に納得してもらったことができたという。

野口さんは「自分に何の興味もないのに、誰かを納得させることは難しい。だから、まずは相手の意見を聞き、相手を受け入れることが大切だ。そうすれば、自分の意見も相手に伝わりやすくなる」と高校生に助言した。

人とのコミュニケーションに悩む高校生は多い。思っていることが相手に上手く伝わらなかつたり、納得してもらえなかつたり。今回はそんな悩みを、美容院「NUMBER」の美容師の野口幸貴さんに聞いた。野口さんは若いうちに海外へ行くことの大切さを伝え、美容師と新聞記者の共通点について語った。(後編「世」 植田、熊取、後編「期」)

## 海外渡航のススメ

野口さんは高校生に対して「若いうちに海外へ行った方が良い」と語った。そう考えるのは、自身も20代とき、海外へ行くかどうか悩んだからだ。

野口さんは天神で6年ほどの下積み時代を経て、さらなる修練のために上京した。しかし当初は、ニューヨークに行くことを検討していたという。ニューヨークは世界の流行の最先端で、美容師の修行にはうってつけの場所だったからだ。悩んだ末、野口さんはニューヨークではなく、東京で修行することを決めた。野口さんは当時を振り返り「アメリカ

に行くには、年齢的に遅すぎた。今さら英語を勉強するよりは、日本語を追求して、お客さんとのコミュニケーションが大切な美容師の仕事に役立てようと思った」と語る。

当時は美容師としての腕を磨くために、海外渡航を検討していた。しかし現在は、自身の価値観を変える働きがあるとも考えている。野口さんは「若い人には海外へ行くことを勧める。海外へ行けば、きっと自分の価値観が変わるはずだ。私ももし高校生に戻れるならば、必ず海外へ行くだろう」と胸の内を語った。

## 新聞記者と美容師は同じ

野口さんは、新聞記者になることを夢見ていた時期もあった。友人との国語力の差を感じ、夢を諦めてしまったが、その後美容師として働く中で、美容師と新聞記者の共通点を見つけた。野口さんは高校生の費を切るとき、校則の意味を考

えながら、教師も納得できる髪型にすることを心がけている。「多くの人が納得するような仕事をしなければいけない。新聞記者もまた、多数の読者に伝わるような記事にしなければいけない。美容師と新聞記者は、「伝える」という面で同じだ」。

最後に、大塚生にお勧めの髪型を聞くと「男子は耳周りをバリカンやトリマーなどで整えるとすっきりした印象になる。女子はショートカット。女子高生は髪をのばしがちだが、若いからこそ短い髪が似合うと思う」と提案した。

ショートボブ特化型美容室



この広告を見た学生さんは50%off

# Number

092-606-9430 TEL

1111 TOP BUILDING 3F

お問い合わせは美容師にDMを添付しております



NUMBER\_ARINA

# 保護猫・保護犬活動に取り組む

# 犬や猫を救うために



ワークショップの様子

福岡市の条例では屋外での猫の飼育が禁止されている。脱走した猫が野良猫になるケースを減らすため

福岡市の条例では屋外での猫の飼育が禁止されている。脱走した猫が野良猫になるケースを減らすため

## 人間も動物も命の重みは同じ

保護猫・保護犬とは、劣悪な環境から保護された猫や犬のことを言う。福岡市内では、年間約5000匹もの猫の死体が路上で回収されている。猫の命を守るために保護猫活動に取り組む。ねこ組福岡中央譲渡会事務局と、猫カフェ「Kourier」に取材を行った。(矢島、上田、若上、原、山澤)

ねこ組福岡中央譲渡会事務局(以下、ねこ組福岡)は保護猫活動を行う団体だ。野良猫を捕獲し、避妊・去勢手術をする。保護された猫は、譲渡会にて譲渡される。自分たちが捕獲する他に、福岡市動物愛護管理センターや動物病院から猫が持ち込まれることもある。また、個人がSNSを通じて、保護を依頼できる(左ページ下参照)。

千田さんは「人間も動物も命の重みは同じだ。やる気さえあれば、動物の保護活動は誰でもできる。目の前の小さな命を助けるために行動できるかどうかが大切だ」と訴

### 生物科 鬼木先生

## 「軽い気持ちでペットを飼わないで」



鬼木先生が引き取った犬

代や去勢手術、通院などに生涯で約490万円かかる。鬼木先生は「軽い気持ちでペットを飼ってはいけない。引き取った後に虐待する人もいるため、譲渡する側も慎重にならざるを得ない。最後まで面倒を見る覚悟があるのか、責任を持つて生き物を飼えるのかをよく考えてほしい」と語った。

本校生物科の鬼木浩子先生は保護犬を飼っている。鬼木先生は犬を飼おうと考えていた際に、保健所から殺処分される前の犬猫を引き取れることを知った。鬼木先生は「少しでも多くの命を救えるなら、買うよりも引き取った方が良いと思う。ペットは人間に頼っている生き物だ。人間の世話なしでは生きることができない」と話した。

保護される環境との相性を調べるために、2週間程度のトライアル期間がある。譲渡までにかかった費用も自分で負担しなければならぬ。費用は餌

だ。野良猫が減らない原因の一つは、安易に餌を与える人がいることだ。ねこ組福岡の千田麻美さんは「野良猫に餌を与えるなら、その前に去勢手術をするべきだ。これ以上、餓死や事故に巻き込まれる猫が増えてほしくない」と述べた。

ねこ組福岡では、猫の譲渡相手を慎重に選ぶ。猫の里親になる条件は、屋内での飼育環境を整えられる、経済的に余裕がある、家族で暮らしている、60歳未満である、猫を大切にできることだ。里親が猫よりも先に亡くなってしま

## 高校生にもできる支援

猫カフェ「Kourier」ではロードキルや殺処分につながる猫を減らすため、身寄りのない猫を受け入れ、里親に譲渡する活動を行っている。猫は正式には「Kourier」といい、家畜化され室内で飼うべき動物である。室内飼育であれば20歳まで生きることもあるが、野良猫の平均寿命は8歳だという。



自由に過ごす猫たち

大塚中・高の学生服・ポタンダウン・シャツはお任せください！

男子も女子もOK

お問い合わせは

**092-291-1178**

福岡市博多区上呉服町12-230

有限会社 **山下商店**

代官駅前 山下衛生 (H3 卒) 駅前 山下衛生 (S33 卒)

企業ユニフォーム製造・販売 (作業服・事務服・白衣)

# 2021衆院選を経て 投票に行け大濠生よ!

昨年10月31日に衆院選挙の投票が行われた。投票率は56%と戦後3番目に低い数字となった。今回は、選挙についてのアンケートを大濠高生全員に行った。その結果を元に、選挙に関する様々な情報を発信するウェブサイトを「JAPAN CHOICE」を運営するNPO法人「Mielka」代表の池邊亮輔さんと、本校公民科の八木啓伸先生に取材を行った。

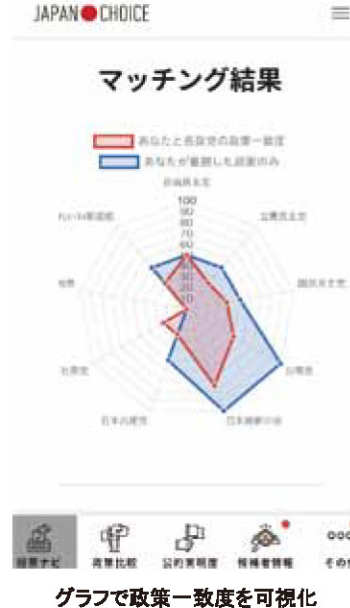
(瀬戸、江藤、大野、高野、徳永)

## 「Mielka」代表 池邊さん 1票の価値を信じて

情報を得やすく  
投票しやすく

「JAPAN CHOICE」は「投票に行くメリットがコストを上回らなければならぬ」という考えに基づいて作られた。投票率を上げるには投票するコストを下げるのが不可欠だ。特に情報を得るコストが非常に大きい。テクノロジーの力で情報を得る負担を軽減することが「JAPAN CHOICE」の目的だ。

「JAPAN CHOICE」では選挙に関する様々な情報を発信している。16個の質問に答えて自分の意見に最も近い政党を見つけるこ

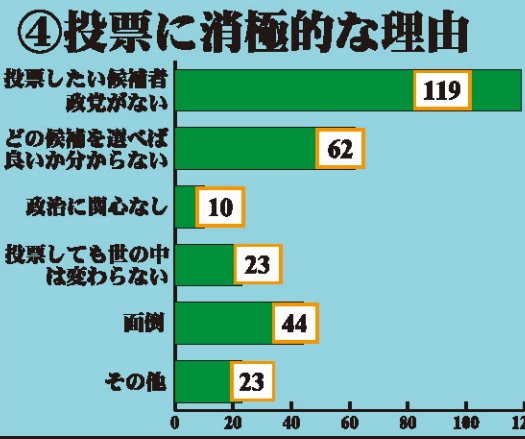
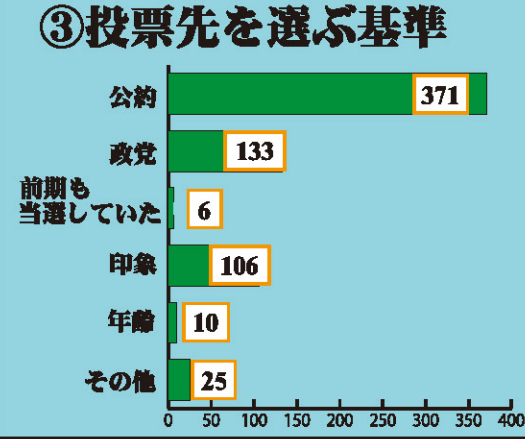
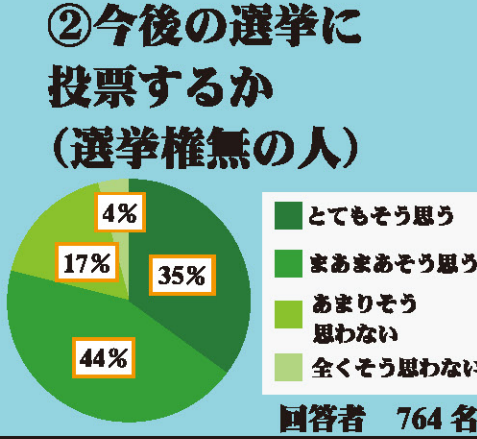
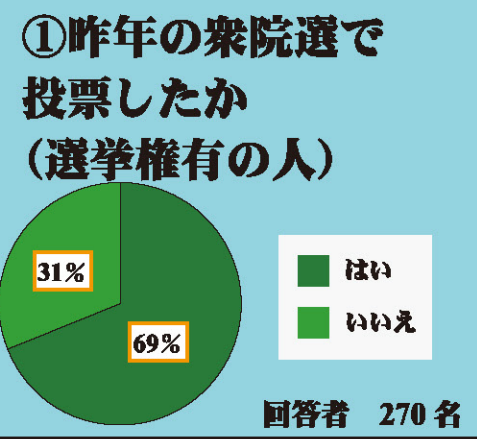


## まずは気軽に 投票を

「Mielka」は投票率の向上を目指し、活動している。代表の池邊さんは「投票する際に重要なことは、自分の1票の価値を信じていることができるかどうかである」と語る。自分の1票が社会を変える確率は非常に低い。しかし、投票しなければ自分たちの未来を人に委ねると同じだ。

今回の衆院選では10代の投票率が43%、20代の投票率は38%を記録し、若者の投票率の低さが顕著に現れた。

とのできる投票ナビや各党の政策比較、与党の公約実現度など閲覧できる情報は多岐にわたる。学生NPO法人の「Mielka」が運営しており、昨年度の衆院選時には約100万人の閲覧を記録した。



大濠高生全員に行ったアンケート (12月18日実施) の結果

## 公民科 八木先生 1票で社会に意思表示

「投票先を選ぶ基準」では「公約」が最も多くの票を集めたが、投票先を選ぶ際に気をつけることはありますか。

投票先を選ぶ際には公約が基本の判断材料になりますが、公約が自分の想いと合致しているかどうかも大切で、全ての候補者、政党の公約を客観的に見て、自分が政治に期待することと照らし合わせると良いと思います。

投票したい候補者、政党がない人も選挙に行くべきだと思いますか。

選挙権は権利なので、行くべきと断言することはできません。しかし、投票しなければ、世の中に意見を言う機会を失ってしまうこと

個人の見解により、投票先を選ぶ際に、できれば時間を見つけて行ってほしいです。予定が合わなければ、期日前投票を利用することもできます。どちらも両立できるように工夫してほしいです。



投票の重要性を語る八木先生

も世の中は変わらない」という意見も多く見られました。投票する意義とは何でしょうか。

自分の1票で、何がかわるかどうかは分かりませんが、しかし、その1票の積み重ねで社会を変えることができます。自分の1票に価値を見出して投票してほしいです。

## 将来に 希望を持って

多くの若者が日本の将来に希望を持っていない。日本財団が行った18歳意識調査によると「自国の将来が良くなる」と答えた日本人は僅か10%にとどまる。これは中国の96%、アメリカの30%を下回り、調査された8ヶ国の中では最低の数字となった。少子高齢化、南海トラフ地震などが予測される。様々な将来への不安が若者を襲っている。

私たちはもっと将来に希望を持って良いのではないだろうか。選挙は社会を変えることができる簡単な方法だ。取材した両者の回答に共通していたのは「自分の1票を信じていることが大切」ということだ。絵空事かもしれない。それでも自分の1票が社会を変えることに信じて投票することが私たちに求められているのではないだろうか。

美術工芸品調製専門店

**足立商会** 有限会社

代表取締役 足立 隆 (19回卒)

福岡市博多区上呉服町13番32-1  
TEL:812-0036 TEL/FAX:(092)283-2855

**您好!朋友**

ニイハオ ポンユウ  
〒810-0044

福岡市中央区六本松2丁目7-7 河津ビル1F  
TEL:092-(731)8458

**近畿日本ツーリスト** 思い出の旅をお手伝いします

株式会社近畿日本ツーリスト九州

福岡教育旅行支店

福岡市博多区綱場町1-1 D-LIFE PLACE 呉服町8F  
TEL:092-281-4891 FAX:092-281-4899

# 勝ち負けだけじゃない！ 新しいスポーツの形

## スケートボード 対戦者の成功も喜ぶ

スケートボード選手にとつて重要なことは、相手に勝つことよりも、自分がより難しい技をできるようになることである。何千個もある技の中から自分がかっこいい、やりたいと思う技に挑戦する。成功するまでに一ヶ月以上かかることもある。新しい技に成功する難しさをよく知っているため、対戦相手の選手が特技に挑戦して見事成功すると思わず「すごい、やった」という気持ちになり、拍手を送る。または相手に敬意を表して、スケートボードのテールと呼ばれる部分をコンクリートに当てることもある。

スケートボードは、あまり体力を使わず、筋力や心肺能力もそれほど要求されない。個人競技だが、仲間とともに楽しみながら自分の技術を磨くことができる。また、長年スケートボードを続けているお年

寄りもある。

東京オリンピック時の日本代表選手の平均年齢は17歳であり、他の競技と比べて低い。スケートボードは体重が軽い人の方が跳躍力が上がり有利になるので、10代でトップアスリートに登りつめる人も多い。選手たちは未就学や小学校低学年の時期に競技を習い始め、何年間もの長い時間をかけて練習を重ねて、オリンピックに出場するレベルに到達する。2005年頃にアメリカのメーカーが子供向けのスケートボードを販売したところ、五、六歳でスケートボードを始めるキッズス



春日公園で練習するキッズスケーター

ケーターが世界的に増加した。スケートボードができる施設も全国各地に増えてきた。

また、スケートボードのファッションにも独特の文化がある。ストリート系と呼ばれるもので、技で体を大きく動かすためにゆつたりしたものが多いのが特徴だ。試合中に音楽を聴くことも、今までのスポーツには見られなかったことである。一般社団法人ワールドスケートジャパンのスケートボード委員長である宮沢武久さんは「スケートボード

## サーフィン 自然と向き合う

日本サーフィン連盟の理事長である酒井厚志さんは「サーフインは自然・文化・音楽などが複合的に繋がっている。日本古来のスポーツにはない形だ」と思う」とサーフインの魅力について熱く語る。

サーフインは自然の海を舞台に行われる。練習や試合を行うにはきれいなビーチが必要不可欠である。サーファーたちは活動の場であるビーチの環境を守るために、海岸の清掃活動などを積極的にやっている。サーフィン連盟も「SUPERS BEACH CLEAN ACT」と呼ばれるビーチクリーン活動を主催している。毎年9月に全国各地に70あるサーフィン連盟の

対する世間のイメージが、以前は不良がするネガティブなイメージがあったが、現在では誰でも楽しめるスポーツという明るいイメージに変わってきた。しかし、まだ公園などで規制されている所も多い。もつとスケートボードの競技人口が増えてほしい」と語った。



サーファーたちがビーチを清掃

支部が中心となり、日程を合わせてサーフポイントを清掃している。昨年は全国で約200名が参加した。酒井さんは「清掃活動は、ゴミのないビーチにするとともに、ゴミを捨てないビーチにしていけるための意識付けと、サーファーにとつて大事な海、素晴らしい大自然を再確認する機会だ。次の時代を担っていく子どもたちにもきれいな海で思いっきりサーフィンを楽しんでほしいという想いも込められている」と語った。

また、海は危険と隣り合わせでもある。サーフィン連盟は海上保安庁と協力して、救命講習会も行っている。講習では、AEDの使い方や人工呼吸のやり方、そしてサーフボードを使った救助の方法を教えている。

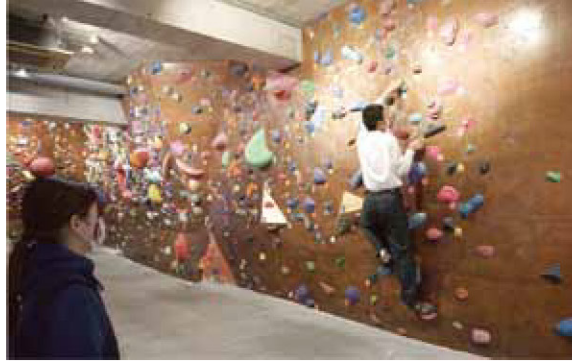
サーフインは体を動かす楽しみだけでなく、文化や音楽の面からも楽しむことができる。文化の面では、サーフィンの道具や水着のブランドが製作したカジジュアルな衣類が日常的なファッションに取り入れられるようになってきている。音楽の面ではサーフミュージックと呼ばれる音楽が昭和の中頃に若者を中心に人気となった。陽気なロックミュージックで、現在も愛好者がいる。

## スポーツクライミング 趣味から競技へ

スポーツクライミングは、趣味として行う人が多い。体全体を使って壁を登るため、全身の筋肉が鍛えられる。また、負荷は自分の体重だけなので、普段運動しない人も無理なく登ることが出来る。そのためクライマーの年齢は問わない。福岡市中央区にあるスポーツクライミングの施設「クラブクライミング」の利用者は、小学生から60代まで幅広い。スタッフの北橋友樹さんは「専用の靴などは施設で貸し出ししている。初心者でも気軽に始められるスポーツだ」と話す。施設では、初めて挑戦した記者に、スタッフや周りの利

用客が登り方を教えた。スポーツクライミングは基本的に個人競技だが、皆で登り方を考えることで、コミュニケーションが生まれる。昨年の東京オリンピック開催中、スポーツクライミングの「オブザベーション」の一幕が話題になった。オブザベーションとは、選手が登る前にコースを確認し、登る手順などを考える時間だ。そこでは、敵味方関係なく、全員で一緒にコースを考えて意見を出し合う様子が見られた。

スポーツクライミングのコースは、壁のそり具合、石（ホールド）の大きさや形状などによって、難易度の調整がいくつでも可能だ。そのため、未体験のコースは上級者でも登れないことが多い。初心者でも上級者でも楽しめるのが魅力の一つと言える。



スタッフの声かけが嬉しい

「クラブクライミング」を運営している株式会社イチニチ・イチリキの代表

## 金メダリストの練習場

東京オリンピックの競技種目に選ばれたことにより、アーバンスポーツの知名度が上がってきた。しかし練習場はいまだ少なく、プロの選手でも困っていることが多い。東京オリンピックスケートボード女子パークで金メダルを獲得した四十住さくらさんはかつて和歌山県岩出市の自宅から兵庫県の練習場まで往復3時間、三重県の練習場までは往復5時間かけて毎日車で通っていた。

2020年11月に四十住さんの自宅から5分の場所に専用練習場「さくらパーク」が設けられた。新型コロナウイルスの影響で県外の練習場に通うことが難しくなったため、様々な知り合いに声をかけたところ地元の酒造会社である株式会社吉村秀雄商店が、倉庫を改装し無償で提供した。吉村秀雄商店の社長の安村勝彦さんは「四十住さんが東京オリンピックの本番で楽しそうにパフォーマンスをしているのを見て、金メダルを獲るだろうと思った。金メダルが決まったときは本当に嬉しかった」と喜びを表した。

## 取材を通して

東京オリンピックを観戦する前、私にとつてスポーツは勝敗が最も大切で、選手同士の勝負から生まれるドラマを楽しむものだと思っていた。しかし、新しく正式種目に採用された競技は相手に勝つことには

取替役の三浦隆太さんは「いまだスポーツクライミングの競技人口は少ない状況だ。趣味としてだけでなく、競技としてのスポーツクライミングを体験してみたい。そして、福岡県からも世界で活躍する選手が出てきてほしい」と述べた。

これまでスポーツに苦手意識を持ち、避けてきた人たちが様々な観点からスポーツを楽しむほしい。そして、自分が興味を持ったものを気軽に始めてみてはどうだろうか。

福岡市内、近隣地域  
金額に応じて無料配達

092-531-9888  
9:00~17:00受付  
http://www.mangia.jp/  
福岡市中央区小倉1-22-25

美味しいラーメン、いかがですか？

あづまや  
大島ラーメン

電話:092-751-3636  
住所:福岡市中央区六本松1-5-17 1F  
https://www.facebook.com/azumayafukuoka

KIMURA  
木村カバン店

カバンならお任せを！  
気楽にご来店ください！

福岡市中央区天神 2-9-114 tel 092-741-2429



卒業生特集第 44 回

# 努力し続けたフィギュアスケーター

## 早川晃太郎先輩



早川晃太郎先輩

今回の卒業生特集は昨年末の全日本フィギュアスケート選手権に出場した早川晃太郎先輩に取材する。幼い頃からこの舞台上立つのが夢だった早川さんに今までの努力について聞いた。(中田、河井、安武)

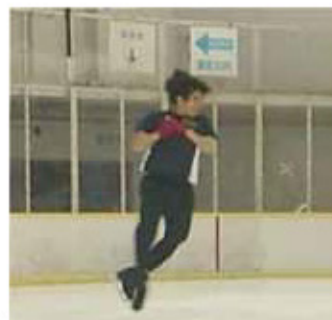
### フィギュアと学業の両立

早川さんは勉強とフィギュアの両立のためにハードスケジュールをこなしてきた。中学受験の時期は毎日スケートの練習を行いながら塾にも通い、本校に進学した。高校在学中は、朝5時から7時まで博多区のパピオアイスパリーナ(以下パピオ)で練習をしてから登校した。放課後も再びパピオで練習を行い、帰宅するのは

22時頃となった。まとまった勉強時間がほとんど取れなかったため、電車やバスに乗っているときなどの隙間時間を利用して勉強した。ハードな生活を続けることができた要因について、早川さんは「全国の仲間たちのおかげで続けられた。フィギュアの競技人口は少なく、男子は各県に学年で1人や2人しかいないので、ずっと顔を合わせてきた。一緒に練習してきた彼らが支えになった」と話した。

### 最後に勝ち取った全日本選手権

ほとんどのフィギュア選手は大学卒業と共に引退する。早川さんも大学4年の今年が最後の年だと思いい、特に気合いを入れて練習に励んだ。6月にパピオが休館



してからは、飯塚や久留米のスケート場に通って練習を行った。

そして11月の西日本選手権を勝ち抜き、全日本選手権への出場を決めた。全日本選手権はさいたまスーパーアリーナで行われた。17000人も観客の前で演技を披露する国内最大級の舞台だ。早川さんは、スピンやステップの正確さを武器に全力で演技を行った。念願の大会に出場した際の気持ちを聞くと、「競技人

生最後の年によく出場できた。先に全日本選手権に出場した仲間、最後に追いつけたことが嬉しかった。ずっとフィギュアを続けてきたからこそ夢を叶えることができたと思う。緊張するかと思っただが、本番この一瞬を楽しもうと思うと自然と辛さを噛み締めながら滑りきれた」と話した。

早川さんは今年の4月から長は総合病院で働き夜は大学院に通い研究を続ける予定だ。自身が長くリハビリをした経験から、大学では理学療法を専攻した。現在はフィギュア選手の筋肉の動きについて研究をしている。ゆくゆくはフィギュア選手のリハビリに協力したいと考えている。今後は理学療法士としてフィギュアと関わり続けていく。

### PROFILE

中高一貫コース15期生。  
国際医療福祉大学の理学療法学科4年生。  
4年間の学費全額免除の特待を受けた。  
体育教室でのスケート体験を機に4歳でフィギュアを始め、20年間競技を続けた。

### 努力し続けること

フィギュアの魅力について早川さんは「新しい技に挑戦して、それができるようになるともっと難しい技に挑戦できるようになり、際限なく技に挑めることだ」と語る。大先輩に対して「大先輩は色々な仲間がいて互いに頑張っている。それを励みに、好きなことや得意なことを突き詰めて継続して頑張ってください」と笑顔で話した。

## 30年たったら一眨眼どう！福岡大学附属大濠高等学校同窓会

### 福大大濠高校第69回大同窓会

- ・日程 令和4年5月21日(土)
- ・会場 グランドハイアット福岡(博多区住吉1-2-82)
- 《実行委員会：第39回卒生一同》

同窓会には地域・職域支部もあります

- 関東、東海、関西、糟屋、筑紫、久留米つつじ会、福岡市役所親友会、福岡大学医学部
- ◎懇親会や母校クラブの応援等を行っています。

会長 浅田 雅宏(20回卒)  
事務局 福岡市中央区六本松1-12-1  
TEL 092-714-1681  
E-mail info@ohsa.jp  
HP http://www.ohsa.jp



技の実践練習を行う部員

合気道同好会は主に月、水、金曜日に西館2館の合宿室にて2年生3人、1年生4人で活動をしている。顧問の川原田篤平先生の指導のもと日々稽古に励んでいる。目標は護国道場で行われる昇級審査で昇級すること、より多くの技を習得することだ。

合気道同好会は主に月、水、金曜日に西館2館の合宿室にて2年生3人、1年生4人で活動をしている。顧問の川原田篤平先生の指導のもと日々稽古に励んでいる。目標は護国道場で行われる昇級審査で昇級すること、より多くの技を習得することだ。

### 美しく魅せる

今回の大濠生特集では、普段活動を目にすることが少ない合気道同好会と空手同好会に取材を行った。そこでは真剣に活動と向き合う部員たちの姿が見られた。

(江藤、岡、小野、山口)

# 〈第20回〉大濠生特集 合気道同好会 空手同好会

空手同好会は、週に2、3回、火、木、土曜日に西館2階の合宿室にて活動をしている。無理のないペースで活動できるため、勉強と部活の両立がしやすい。男子6人、女子11人が所属しており、部員は男女共に仲が

### 基本と固める

だ。緊急事態宣言下では対人での練習が制限されたため、足さばきや受身の練習に専念していた。合気道の魅力について、部長の古川妃美さん(2年生)は「柔道や剣道等の武術に比べて力を必要としない。そのため、老若男女問わず始められることができ、何歳になっても続けやすい」と語った。

顧問の川原田先生は20年近く合気道を続けている。先生によると、合気道には試合が無いので、自分を鍛え直すことに重点が置かれるという。川原田先生は「合気道で半んだ目標を指す心を、勉強にも活かしてほしい」と部員への期待を話した。

本校空手同好会は、声原空手という流派を練習している。空手の流派の中で代表的とされる極真空手に比べ、実践的な型が多い。「サバキ」という「より安全に、打たれずに打つ、倒されずに倒す動き方」の習得を目標にしている。主な練習メニューは船トレ、基本稽古、移動稽古と共に、ストレッチトレーニングを行う。部員は空手初心者が多い。顧問の和田徹也先生は「まだ対外試合はほとんど行っていない。試合をする前に、まずはサバキを習得するべきだ」と述べた。和田先生は、声原会館新国際空手道連盟本部で統括責任者を務めており、「明るく、楽しい声原空手」をスローガンに掲げ、熱心に部員に指導をしている。

部長の辻村陸紀さん(1年生)は、空手同好会に興味を持ち、クラスメイトと共に入部した。辻村さんは「今は4月に行われる審査会で色帯になることを目指している。基礎から丁寧に練習し、声原空手の技術を磨いていきたい」とこれからの目標を語った。

部員の原叶実さん(1年生)は、空手同好会の楽しいところとして、ミットを使った練習をあげた。習った技をミットに打ち込むことで、ストレス発散にもなるという。現在、空手同好会は新入部員を募集している。和田先生は「やる気のある生徒にぜひ入部してほしい」と話した。

部員の原叶実さん(1年生)は、空手同好会に興味を持ち、クラスメイトと共に入部した。辻村さんは「今は4月に行われる審査会で色帯になることを目指している。基礎から丁寧に練習し、声原空手の技術を磨いていきたい」とこれからの目標を語った。



和田先生と稽古をする部員

令和4年2月8日  
ニューオープン

# TATEISHI

【大濠中・高等学校購買部】

## 株式会社 立石 売店

文具・学校指定・教科書・その他

TEL 092-753-7750



リラックスして献血を行う新聞部員

9月にできた献血ルームで取材したとき、新聞部員が実際に献血を行った。採血の前には、医師による問診と、採血基準を満たしているか確認するための検査が行われて、安心して採血を行うことができた。また、採血中には1人1台ずつテレビが用意されており、WiFiも完備されている。中には読書をしたり、スマートフォンを触りながら採血している人もいた。

はじめての献血

米の魅力 自販機から 城南区長尾一丁目にある「葉かをるお弁当・惣菜店 葉米」の店先には珍しい自動販売機がある。代金を投入し、ボタンを押すとおにぎりが出てくるのだ。この自販機は、昨年の12月に、コロナ禍での感染対策として接触を減らすために設置された。

夏より貝

おにぎりの具の種類は蒸かしたサケ、ツナマヨ等の定番から、サバや柚子胡椒わかめまで幅広い。常連客の中には一度に10個も購入していく人もいます。葉米の代表を務める河野辺直毅さんは「現在、日



その場でチンして食べられる

本の中の農家が後継ぎの不足に悩んでいる。このままだと近い将来おいしい国産米が食べられないかもしれない。だからこそ若い人たちに日本のお米の良さを知ってほしい」と語った。日本のお米を多くの人々に食べてもらい、かつ農業を応援したいという思いが詰まったスポットだ。

(小川、友山、渡邊「翔」)

近年若い世代の献血人数の減少が目立ち、40代や50代の献血者が多くなっている。しかし、40代、50代の人は数十年経つと献血ができなくなる。このままだと必要数を確保できなくなると思われている。また、輸血を使用するのは、50歳以上の人が多い。日本は少子高齢化が進んでいるため、需要は今以上に多くなると予測されている。将来も安定的な供給を行うには、若い世代がもっと献血に行くことが必要不可欠である。

将来は血液不足に!?

実際に献血ルームで献血をした方に、献血のきっかけを尋ねた。20代女性は、「SNSで血液が足りないというのを知った。献血ルームに来て成分献血が不足しやすいという話を聞き、継続して献血を行うようになった」と話した。また50代男性は、「職場に献血バスが来たことがきっかけだ」と語った。どうして献血を続けられているのかを聞くところ、「人の役に立ちたいという思いで、今も続けることができている」と話した。きっかけは人それぞれであるだろう。まずは一度献血ルームか献血バスに、献血をしに行ってみてはどうだろうか。

献血へGO! ~16歳からできる社会貢献~

「福岡県赤十字血液センター」の松田亮子さんと野見山広矩さん、大塚知美さんに取材を行った。今回取材した血液センターでは、コロナ禍における献血機会減少への対策や将来を見据えた若者の献血者を増やす取り組みに力を入れている。

献血は継続的に

2学期終業式の日、本校に献血バスが来校した。3年生から有志を募り、30人ほど献血を行った。献血した織田奈夏さん(3年)は「30分程で気軽に社会貢献でき、良い経験になった。また機会があれば献血をしたい」と話した。献血ができる場所は献血バスと献血ルームの2つがある。献血バスは会社、学校、大型商業施設などに行つて献血を実施している。献血ルームは福岡県内には5ヶ所ある。



大瀬高校に来た献血バス

Table with columns: 採血の種類, 全血献血 (200mL, 400mL), 成分献血 (血漿, 血小板), 献血できる年齢, 体重制限, 年間採血回数, 輸血用血液製剤の有効期間.

血液はどこへ 医療技術が発展した今日でも血液は人工的に作れず、長期保存もできない。そのため「日本赤十字社」では、健康な人々から自発的に無償で血液を提供してもらう献血を行っている。献血には全血献血と成分献血がある。全血献血は血液中に含まれている全ての成分を採血する方法である。全血献血は200mL献血より400mL献血の方が、患者の副作用発生の可能性を低く抑え、安全性も向上する。そのため条件を満たしていれば、400mLの献血をした方がよい。一方、成分献血は血液中の血漿や血小板だけを採血するため、全血献血に比べると体の負担が軽い。献血バスでは全血献血のみを、献血ルームでは成分献血と全血献血をすることができ、献血ルームなどで集められた血液は、久留米市にある「日本赤十字社九州ブロック血液センター」に運ばれる。ここではまず、血液型の検査や病原体が血液中に含まれていないかの検査を行う。次に検査に合格した血液が輸血用血液製剤や血漿分画製剤用原料となる。輸血用血液製剤は医療機関からの発注があるまでは専用の冷蔵庫や冷凍庫で保管される。発注が入ると医療機関に届けに行く。輸血用血液製剤は怪我をした時の輸血に使用されると考えられやすいが、実際はがんなどの病気の治療に用いられることが多い。血漿分画製剤用原料は製薬企業へ提供され、血漿分画製剤に加工される。これは血友病などの治療に使われ、近年需要が高まっている。九州内で必要な血液量を確保できない場合は他の地域から血液を送ってもらえる。逆に福岡で採血された血液が、関東で利用されることもある。

血液はどこへ 医療技術が発展した今日でも血液は人工的に作れず、長期保存もできない。そのため「日本赤十字社」では、健康な人々から自発的に無償で血液を提供してもらう献血を行っている。献血には全血献血と成分献血がある。全血献血は血液中に含まれている全ての成分を採血する方法である。全血献血は200mL献血より400mL献血の方が、患者の副作用発生の可能性を低く抑え、安全性も向上する。そのため条件を満たしていれば、400mLの献血をした方がよい。一方、成分献血は血液中の血漿や血小板だけを採血するため、全血献血に比べると体の負担が軽い。献血バスでは全血献血のみを、献血ルームでは成分献血と全血献血をすることができ、献血ルームなどで集められた血液は、久留米市にある「日本赤十字社九州ブロック血液センター」に運ばれる。ここではまず、血液型の検査や病原体が血液中に含まれていないかの検査を行う。次に検査に合格した血液が輸血用血液製剤や血漿分画製剤用原料となる。輸血用血液製剤は医療機関からの発注があるまでは専用の冷蔵庫や冷凍庫で保管される。発注が入ると医療機関に届けに行く。輸血用血液製剤は怪我をした時の輸血に使用されると考えられやすいが、実際はがんなどの病気の治療に用いられることが多い。血漿分画製剤用原料は製薬企業へ提供され、血漿分画製剤に加工される。これは血友病などの治療に使われ、近年需要が高まっている。九州内で必要な血液量を確保できない場合は他の地域から血液を送ってもらえる。逆に福岡で採血された血液が、関東で利用されることもある。



ある日の成分献血の必要人数

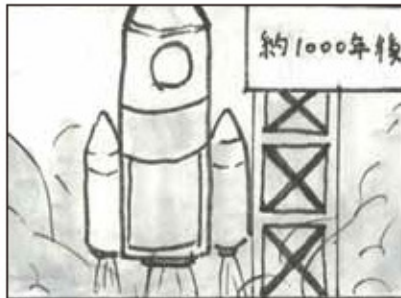
古原医院 理事長 古原 雅樹 (第17期卒) 更生医療指定医. 内科, 小児科, 循環器内科, アレルギ科, 人工透析内科. TEL: 092-431-5622

精神科・内科 油山病院 ストレス・うつのご相談/リワーク(復職支援) TEL: 092-871-2261(代) 医療法人 浜江堂 理事長 三野原 義光 (S56年卒)

医療法人 畠山内科胃腸科クリニック TEL: 092-761-7453 院長 畠山 定宗

医療法人 脳神経外科 クリニック高木 脳ドック 機能訓練室あり、MRI撮影対応 理事長 高木 忠博 (43年卒) TEL: 092-844-1211

四コマ漫画 by かぐや姫



# 自転車通学生による

# 危険事案が増加

## 余裕を持って通学を

多くの大塚生が自転車通勤している。本校に寄せられた自転車通学生に対する苦情は、2学期だけで10件を超えた。自転車通学生が意識すべきことは何か、先生方に取材を行った。



自転車マナーについて本校に寄せられた苦情の内容は、並走や不注意、信号無視など多岐に渡る。特に、六本松駅周辺では歩行者

と接触するなどの危険な案件が発生している。

別の案件では、猛烈な速度でのすれ違いで、小学生が怖い思いをしていたと保護者から電話があった。本校付近には小学校の他にも、保育園や幼稚園と、デイサービスなどの老人介護施設があり、小さい子どもやお年寄りも多くいるため、速度をだすのは危険である。

大切なことは、朝の登校時中では、朝の登校時間帯に遅刻しそうな生徒が自転車の速度を出し過ぎていることとや、本校西門前の車道を横断していることが特に問題となっている。生徒主事の坂口和歌子先生は「登校するときには時

間に余裕を持って行動するようにしてほしい。朝5分早く家を出るようにするだけでも、落ち着いて運転することができると思う」と自転車通学生に向けてメッセージを送った。

また、下校時に草香江公民館前の一方通行の道路を逆走している人もいる。交通ルールを守らないまま自転車を運転すると、当然事故を起こすリスクは上がる。自転車通学生は、事故を未然に防ぐためにも、定められている交通ルールを正確に把握し守る必要がある。本校生徒課で自転車係を務めている野田健二先生は「苦情を減らすことではなく、生徒が事故に遭わないようにすることが目的で注意を行っている。また、自分が事故の加害者にもなりうるという危機感を持つようにはしてほしい」と語った。

## 交通標識の意味



**自転車通行可**  
歩道を安全な速度と方法で進行可。



**車両進入禁止**  
自転車を含む車両は進入不可。手押しなら可。



**一方通行**  
自転車を含む車両は矢印の方向のみ進行可。

## トラブル時の対応

自転車通学生の態度や対応も問題となっている。なかには、自転車や人に接触しても謝らずに去っていく生徒がいる。坂口先生は「時間がないので謝らずに去って

いったのかもしれないが、それは個人の勝手な都合に過ぎない。接触などのトラブルを起こした場合は、相手の安全を確認して、真摯に謝罪をすることが大切だ」と話した。

万が一、事故が発生した場合には、必要に応じて救急、警察を呼び、学校に連絡を取る必要がある。

## 編集後記

今号は16面での発行をするのができました。とても嬉しく思っています。▼部員にもあるように、県大会や年間紙面審査では大賞を獲得した結果となりました。いよいよ次号が69期の製作する最後の新聞です。この結果を重く受け止めて、成長へのバネにして

いします。(横井)

前号の表紙に誤りがありましたので、訂正させていただきました。4面4段目中央、黄プロック長の名前を「山下伸樹さん」と記載しておりました。正しくは「山下伸樹さん」です。また、7面放送委員会の記事、「部長の田中富和子さん(2年)」と記載しておりましたが、正しくは「委員長」でした。ここに誤りをお詫言申し上げます。